

科目名	フォトワーク I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	佐藤 信次

**【科目の到達目標】**

光の心理的表現・光質を知り、構図や人物のポージングテクニックと人物とのコミュニケーション能力を習得する。

**【科目の概要】**

撮影に必要な基本的な光の扱いを知り、クリエイティブかつ個性的に表現できる撮影テクニックを学ぶ。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1.2	光の重要性と光の基本	31.32	ライティングと被写体の特性①
3.4	光の種類と色の関係	33.34	ライティングと被写体の特性②
5.6	色温度と波長の特性と自然光と人工光	35.36	ライティングイメージ撮影③
7.8	ミックス光源（明暗）	37.38	画像編集テクニック①
9.10	ミックス光源（色彩）	39.40	ライティングイメージ撮影④
11.12	自然光とライティングテクニック日中	41.42	画像編集テクニック②
13.14	シンクロ	43.44	ライティングイメージ撮影⑤
15.16	ライトの光質①	45.46	動画ライティングと舞台ライティン
17.18	ライトの光質②	47.48	グ動画ライティング撮影①
19.20	ライトの光質③	49.50	舞台ライティング演出実技①
21.22	光の心理的表現①	51.52	演出テクニック①
23.24	光の心理的表現②	53.54	演出テクニック②
25.26	ライティングイメージ撮影①	55.56	ライティングイメージ撮影⑥
27.28	ライティングイメージ撮影②	57.58	まとめ
29.30	試験	59.60	試験

**【成績評価方法】**

課題作品60% 試験30% 平常点（授業態度）10%

**【教科書・参考書】**

参考プリント

**【教材・教具】**

デジタルカメラ 撮影機材 筆記用具

科目名	フォトベーシック	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	120	作成者	寺田和代・岩田賢彦

\*  
【達成目標】カメラの仕組みと撮影に関する基本的知識の習得、撮影実習により、仕組みを理解する。

【科目の概要】

カメラの仕組み、基本操作、撮影方法、光と影のとらえ方などを習得できるよう解説します。  
SNSやwebがマーケティングの主流となり、自己表現や自己アピールをするためにも写真の基本的な知識と技術を身につけることで視覚でアピールできるよう、サポート致します。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	自己紹介・好きな写真を発表 カメラの仕組みと使い方 デジタルカメラの基本設定	31・32 著作権について
3・4	光・ホワイトバランスについて	33・34 撮影実習
5・6	スマホでの撮影	35・36 RAW現像
7・8	お散歩撮影会 学校周辺を散策	37・38 前期の復習
9・10	絞り・構図について	
11・12	フィルムカメラを使ってみる (写ルンです学校周辺を撮影)	39・40 撮影実習
13・14	フィルム写真のプリントを見る フィルム写真について ラティチュードについて	41・42 RAW現像
15・16	デジタルデータとの付き合い方 ストック方法	43・44 プrintの違い
17・18	今までの復習とまとめ	45・46 撮影実習
19・20	露出について	47・48 RAW現像
21・22	三脚の使い方	49・50 撮影実習
23・24	色について・RAW現像について	51・52 RAW現像
25・26	セレクト・RAW現像 AdobeBridge/Photoshop	53・54 撮影実習
27・28	まとめ	55・56 RAW現像
29・30	テスト	57・58 まとめ
		59・60 テスト
課題提出	プリント提出 3～5回 スクラップ帳 提出 1回 写真集や雑誌などから好きな写真を みつけてストックしていく(続ける)	撮影実習 前期の中で何を撮影していくか考え 後期で撮影実習します。  課題提出 スクラップ帳 提出 1回 撮影実習、RAW現像後の作品提出 3回 プリント提出 3回程度

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】プリントを配布

岡嶋和幸『カメラの教科書 基本からはじめる人のための写真の手引』エムディエヌコーポレーション 2012年  
大和田良『写真を紡ぐキーワード123 — 写真史から学ぶ撮影表現』インプレス 2019年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	写真映像工学	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 70% 実習 30%
時間数	120	作成者	岩田 賢彦

【科目の到達目標】

- ①; 指示された事が理解できる事と共に、カメラの設定にきちんと反映させる事が出来るようになる  
 ②; 感覚的ではなく、理論的に写真を撮れるようになる(偶然ではなく、必然的に写真が撮れるようになる)

【科目の概要】

講義を中心に、得られた知識を実機を使って体感する

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1 2	「写真」とは？	31 32 アプリケーションソフト基礎①・②
3 4	カメラの使い方	33 34 カメラマンに関する知識;「PC選び」①・②
5 6	ライティング基礎の基礎①・②	35 36 写真に関する知識 「プリンター」と「ペーパー」①・②
7 8	写真の三要素「ピント」・「露出」①	37 38 写真に関する知識;「解像度」①・②
9 10	写真の三要素「露出」②・「構図」	39 40 機材に関する知識; 「純正品」と「社外品」について①・②
11 12	機材に関する知識;「レンズ」①・②	41 機材に関する知識;「メンテナンス」
13 14	機材に関する知識;「ストロボ」①・②	42 機材に関する知識;「防湿庫」
15 16	機材に関する知識;「レンズ」③・④	43 「ストックフォト」について
17 18	ライティング基礎①・②	44 「機材の購入、レンタル」について
19 20	機材に関する知識;「フィルター」①・②	45 「撮影許可」の申請・届出先について
21	機材に関する知識;「記録メディア」	46 仕事の取り方・進め方
22	機材に関する知識;「色」	47 48 撮影に関する知識: ケースシミュレーション①・②
23 24	ライティング基礎③・④	49 50 撮影に関する知識: ケースシミュレーション③・④
25	写真に関する知識;「作品」と「記録」	51 52 「イルミネーション撮影」①・②
26	カメラマンに関する知識;「ポートフォリオ」	53 54 「イルミネーション撮影」③・④
27 28	「三脚」・「露出計」の選び方	55 56 写真に関する知識;「編集ソフト」①・②
29 30	期末考査(筆記・実技)	57 58 写真に関する知識;「編集ソフト」③・④
		59 60 期末考査(筆記・実技)

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト60% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プロジェクターにて図師作成のレジメを投影

【教材・教具】

筆記用具

科目名	フォトクリエイト I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	120	作成者	河合 璃奈

**【科目の到達目標】**

創作撮影の楽しさを知り、撮影とスタイリングの基本テクニックを習得する。

**【科目の概要】**

モデルをスタイリングし、イメージを作り撮影する。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1	2	創作作品について	31 32 創作作品作り復習
3	4	セルフポートレート撮影	33 34 即席創作作品作り(屋内)
5	6	作品と光の関係	35 36 即席創作作品作り(屋外)
7	8	作品と色の関係	37 38 セルフポートレート撮影
9	10	作品と色の関係	39 40 展示見学(ソニーストア大阪)
11	12	衣装の素材を活かす撮影	41 42 撮って出しを極める(屋内)
13	14	人物を美しく撮る	43 44 撮って出しを極める(屋外)
15	16	構図の見つけ方	45 46 作品イメージ作り
17	18	オリジナルの作品を作る	47 48 作品撮影
19	20	作品イメージ作り	49 50 作品の展示方法について
21	22	作品製作	51 52 レタッチ
23	24	レタッチ	53 54 肌レタッチ
25	26	プレゼンテーション	55 56 展示準備
27	28	フォトブック製作	57 58 プレゼンテーション
29	30	フォトブック製作	59 60 展示会

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

筆記用具

科目名	映像実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションクフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	120	作成者	森本優奈

【科目の到達目標】

授業内で出題された課題に沿った作品制作を行う  
課題を提出し合評も行う

【科目の概要】

作品制作に重要となる「インスピレーション」の強化し他者の作品を見る事で観察力や創作意欲を高める

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1-2	オリエンテーション 自己紹介 年間目標制作	31-32	上安祭撮影準備 前期データ整理
3-4	年間制作カウンセリング Photoshop基礎・ムービー基礎 課題①春まち	33-34	前期データ提出 課題①くだもの
5-6	ムービー制作 外ロケ 課題②GREEN	35-36	上安祭作品：編集・処理 課題①くだもの合評
7-8	プレタ作品制作① 課題③BOY MEET 課題①と②の合評	37-38	課題②20XX
9-10	プレタ作品制作② 課題③BOY MEET	39-40	課題③what I Love 課題②20XX合評
11-12	プレタ作品制作③ 課題③BOY MEET	41-42	課題④milk 課題③what I Love合評
13-14	プレタ準備作業 課題③BOY MEET合評	43-44	課題④milk合評 UMEDA MEETS HEART 打ち合わせ
15-16	雑誌から流行を読み取る 課題④WATAR	45-46	UMEDA MEETS HEART 会場下見
17-18	色がもたらすイメージとファッション 課題④WATAR合評	47-48	UMEDA MEETS HEAT データ整理・処理 上コレ作品制作課題⑤ティーンカップ
19-20	課題⑥ショートケーキ	49-50	課題⑤ティーンカップ合評 上コレ作品データ処理 UMEDA MEETS HEAT 動画編集
21-22	データ整理/夏休み制作計画 課題⑦サンダル	51-52	上コレ作品データ処理 UMEDA MEETS HEAT 動画編集
23-24	夏休み制作カウンセリング 課題⑦サンダル合評	53-54	課題⑥spring has come UMEDA MEETS HEAT 動画編集
25-26	音楽と映画	55-56	UMEDA MEETS HEAT 動画編集
27-28	課題⑧ON THE BEACH	57-58	UMEDA MEETS HEAT 動画編集
29-30	課題⑧ON THE BEACH合評 残期末試験	59-60	課題⑥spring has come 合評 UMEDA MEETS HEAT 動画編集投稿

【成績評価方法】

提出物評価 60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

撮影機材・パソコン・筆記用具

科目名	コンピュータ演習 I	整理番号	
学科	ファッションフォトグラフィック学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義40% 実習60%
時間数	60	作成者	清水 優子

【科目の到達目標】

AI・PSの基本的な操作を知り、後期後半には簡単なデザインができるようになる

【科目の概要】

SNSやAIが発達している今、カメラマンとしてのみではなく、デザインに対する理解力・制作能力も持ち合わせていれば将来的にニーズの強い存在になると考えています。  
 まずその土台となる基本を一年を通じて学んでもらいます。  
 Illustrator・Photoshopに対する嫌悪感を抱かせない制作物を課題として出していく予定です。  
 理解度・進捗具合によって授業内容の変更、ズレの可能性あり

【授業計画】 90分/コマ	前期		後期
1	AIとPSの違い・関連性	16	前期の復習①
2	AI①基本ツールの使い方・保存形式	17	前期の復習②
3	PS①基本ツールの使い方・保存形式	18	前期の復習③
4	AI②パスファインダー	19	グラフィックデザインの基本説明
5	PS②レイヤーの基本操作-1	19	応用①トンボ・マージン・罫線を作る
6	AI③ベジェ曲線-1	20	応用①名刺の作成-1
7	PS③レイヤーの基本操作-2/提出	21	応用①名刺の作成-2
8	AI④ベジェ曲線-2/提出	22	応用①名刺の作成-3/提出
9	PS④レイヤーマスク・クリッピングマスク・グラデーション	23	応用②AI+PS 画像の配置・テキストの配置
10	AI⑤フォント・テキストツール	24	応用②AI+PS フォントとデザインの関係性
11	PS⑤調整レイヤー	25	応用②AI+PS 上記を踏まえて四字熟語をデザインする-1
12	AI⑥クリッピングマスク・その他ツール-1	26	応用②AI+PS 上記を踏まえて四字熟語をデザインする-2
13	PS⑥乗算・オーバーレイなど描画モードについて	27	応用②AI+PS 上記を踏まえて四字熟語をデザインする-3
14	AI⑥クリッピングマスク・その他ツール-2	28	応用②AI+PS 上記を踏まえて四字熟語をデザインする-4/提出
15	テスト/ベジェ曲線などAI操作	30	テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、PC・マウス必須

科目名	ファッションデザイン論	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	野田 光晴

**【科目の到達目標】**

ファッションデザインを考えると、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

**【科目の概要】**

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習  
現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1	ファッションデザインのもと1 エレガントとスポーティ		16 ジャケットのデザイン1 「ジャケットの変遷」
2	デザイン演習		17 ジャケットのデザイン2 「ジャケットの種類」
3	ファッションデザインのもと2 モダンとフォークロア		18 ジャケットのデザイン3 「ジャンパーの種類」
4	デザイン演習		19 デザイン演習
5	スカートのデザイン1 「スカートの変遷」		20 デザイン演習
6	デザイン演習		21 コートのデザイン1 「コートの種類」
7	スカートのデザイン2 「ドレスの変遷」		22 デザイン演習
8	シャツ・ブラウスのデザイン1 「襟」		23 フットウェアのデザイ1
9	シャツ・ブラウスのデザイン2 「袖」		24 フットウェアのデザイン2
10	デザイン演習		25 アクセサリー 帽子のデザイン
11	パンツのデザイン 1		26 バッグのデザイン
12	パンツのデザイン 2		27 デザイン演習 (トータルコーディネート)
13	デザイン演習		28 デザイン演習 (トータルコーディネート)
14	上田学園コレクション デザイン画		29 デザイン演習 (トータルコーディネート)
15	上田学園コレクション デザイン画		30 まとめ

**【成績評価方法】**

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

**【教科書・参考書】**

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』  
WWDジャパン『WWD』

**【教材・教具】**

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	デザイン史	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	昼間
コース	ファッションフォトグラフィックコース		通年
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	濱口 榮

【科目の到達目標】  
 ファッションとデザインは切り離せない。写真はデザインの目的達成の手段として不可欠。社会の発展、個人の生活を豊かにするのはデザイン。  
 思考力、創造力を高めて、時代の変化にあったデザイン力の資質の向上を目指したい。

【科目の概要】  
 デザインの基礎、種類を理解しユーザーに訴えるデザインとは何か。を資料を見せながら毎回の授業で実習を重ねて、合わせて課題を出していきたい。

【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1	自己紹介・私が好きなデザインを紹介 *なぜ、このデザインが好きなのか解説		16 デザインってなに？
2	近年のヒットしたデザイナーのデザイン紹介* 90年代から現代 [オリンピック・大阪万博		17 デザインの種類
3	デッサン・一本の線でデザインを描く① *課題：パン（無彩色の世界観）		18 エディトリアルデザイン編
4	デッサン・一本の線でデザインを描く② *今回は色を塗る・課題：蝶々		19 集とデザインの関係
5	デザインと人間心理 *人はどんなデザインに惹かれるのか		20 サイズと余白のあり方
6	DM・フライヤーを集める・デスクショ* デザインと文字と写真のレイアウトその強さ		21 デザインと色の関係
7	ファッションとデザイン*課題：服をデザインする		22 写真を活かすデザイン
8	スーパーのデザインとブランドのデザイン* ドン・キホーテ、ユニクロ、ディオール		23 文字を活かすデザイン
9	ショップの店内デザイン考 *時代性とターゲット		24 言葉と文章とデザイン
10	名刺をデザインする *課題：あなたは何を売りますか？		25 世界のデザイン賞に挑戦する
11	建築物とデザイン *空間デザイン [外観・内部]		26 日本のデザイナー研究
12	Webデザイン *大阪にはどんな会社があるかをリサーチ		27 ファッション写真家 I Webデ
13	デザインにおけるアート性 *インパクト・美学・シンプル作品		28 ザイナーとは
14	デザインの地方性を研究する *東京・大阪・その他の地方（魅力再発見）		29 デザインと現代社会との関係
15	まとめ・テスト		30 まとめ・テスト

【成績評価方法】  
 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】  
 プリントを配布

【教材・教具】  
 筆記用具



科目名	ファッションスタイリング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ファッションフォトグラフィックコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	栗野博恵

【科目の到達目標】

カメラマンから見たファッションのスタイリングを理解し、どのように撮影してどのように被写体を切り取ればどう形になるかを理解し、現場でスタイリストと共に撮影できるようになる。

【科目の概要】

カメラサイドからのアプローチができるようにスタイリングの基礎を学ぶ。スタイリストがいない現場も多い為、アイロンや置き撮りの基礎も学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	スタイリング概論		16 広告撮影 導入・リサーチ・ラフ画
2	スタジオワーク/スタイリングテクニック		17 18 広告撮影 51スタジオ ☆1Jコラボ
3	アイロン実習		19 広告撮影 スタイリングチェック
4	体型別コーディネート		20 広告撮影 51スタジオ
5	国別コーディネート ラフ画		21 都市イメージ スタイリング ラフ画
6	国別コーディネート スタイリングチェック		22 都市イメージ スタイリング スタイリングチェック
7	国別コーディネート 51スタジオ 置き撮り		23 都市イメージ スタイリング スライドプレゼン
8	国別コーディネート 51スタジオ モデル撮影		24 25 26 2024AWスタイリングショー ☆B1S/1J/2Vコラボ
9	パーソナルカラー		27 2024AWスタイリングショー フィードバック 雑誌スタイリング分析
10 11	ゆかた祭り 審査用撮影 ☆B1S/1Jコラボ		28 29 雑誌撮影 51スタジオ ☆1Jコラボ
12	ショーについて		30 テスト/総評/フィードバック
13 14 15	ゆかたスタイリングショー ☆B1S/1J/2Vコラボ		

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト

【教材・教具】

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ テープ類 ケント紙 ファッション雑誌 カメラ モニター